

# 応急手当

AEDの取扱い方法(成人)

# 応急手当の重要性

心臓や呼吸の止まった人の治療はまさに1分1秒を争います。

心臓や呼吸が止まると、脳は血流停止によって重大な障害を受け始めます。救急車が到着するまでに、全国平均で6分間以上かかっていることから心肺停止の傷病者が発生した時に、近くに居合わせた人による応急手当が重要なのです。

- ①早い通報
- ②早い応急手当
- ③早い救急処置
- ④早い救命医療

この4つの救命リレーがつながることで、命が助かる可能性が高くなります。

# AED

平成16年7月から一般の人でもAED（自動体外式除細動器）という電気ショックの機械を使用できるようになりました。

突然に心停止になった時にみられる心室細動という不整脈を取り除くためには、AEDを用いて心臓に電気ショックを与えることが、最も適切な処置であるといわれています。

最近では空港や駅、デパートなどでAEDを備え付け、その場に居合わせた人に活用してもらうことで救命につなげる動きが広がっています。

しんしつさいどう

ち し

ふせい みやく

※心室細動は、致死的不整脈で、心臓の筋肉がブルブルと不規則に震え、心臓が全身に血液を送り出せない状態になっています。

# 1 反応(意識)の確認

肩をたたきながら  
声をかける。

「もしもし」

だいじょうぶ

「大丈夫ですか」

呼びかけに対して  
目を開ける

おうとう

応答するなどの

しぐさ

目的のある仕草

などがなければ

「反応(意識)なし」と判断して

2へ進む



## 2 協力者の要請

反応がなければ  
大きな声で助けを  
求める。

「誰か来て下さい」

協力者に  
「119番通報を  
お願いします」  
「AEDがあったら  
持って来てください」

※協力者がいなければ、自分で119番通報とAED(近くにあれば)を取りに行きます。



# 3 気道の確保

空気の通り道

きどう

(気道)を確保します。

頭を後にそらし、  
あご先を  
引き上げることで  
のど  
喉の奥をひろげ  
空気を肺に  
通しやすくします。



## 4 呼吸の確認

正常な呼吸をしているか  
調べます。(見て)  
胸が上下しているか、  
(聞いて)  
呼吸音が聞こえるか、  
(感じて)

は ほぼ  
吐く息を頬に感じるかを、  
同時に10秒間以内で確  
認します。



※ しゃくりあげるような途切れ途切れに起きる呼吸や、  
呼吸の状態がよくわからない場合には「正常な呼吸  
なし」と判断し5へ進む

# 5 人工呼吸

正常な呼吸がなければ、  
すぐに人工呼吸を行います。

鼻をつまみ、息が漏れな<sup>も</sup>  
いように大きく口を開け  
て、息を吹き込みます。

1回1秒かけて、胸が  
かるく持ち上がるくらい  
息を吹き込みます。

2回人工呼吸をしたら、すぐに6(胸骨圧迫)へ



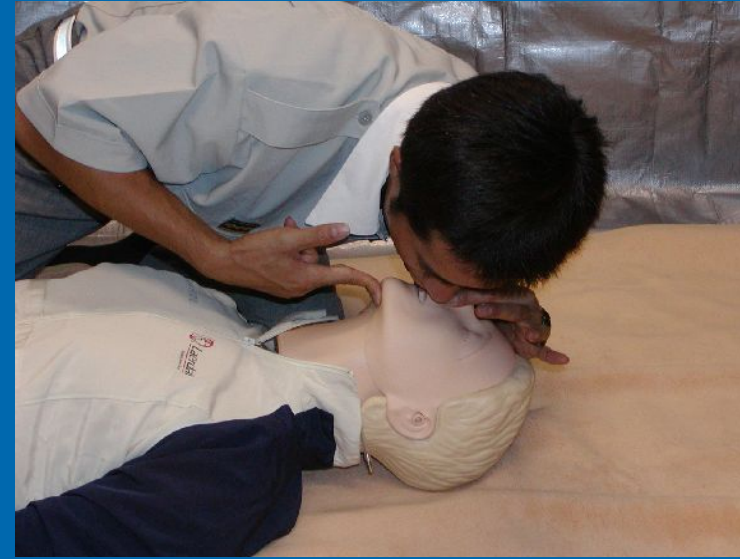
きょうこつあっぱく



# 6 心肺蘇生法



胸骨圧迫



人工呼吸

胸の真ん中を30回圧迫したら、人工呼吸を2回行います。

く かえ

以後、この動作を繰り返します。

他に心肺蘇生のできる人がいたら

きょうこつあつぱく

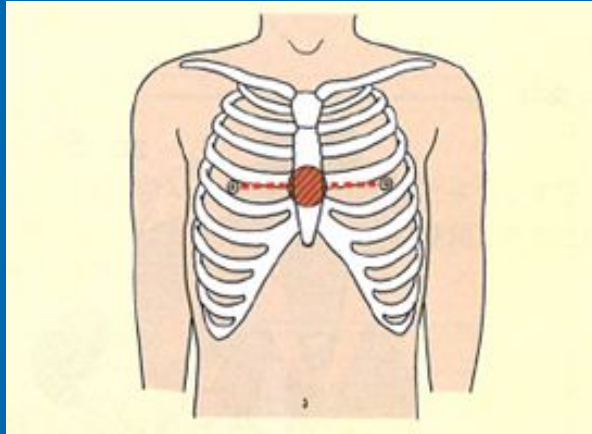
じんこう こきゆう

めやす

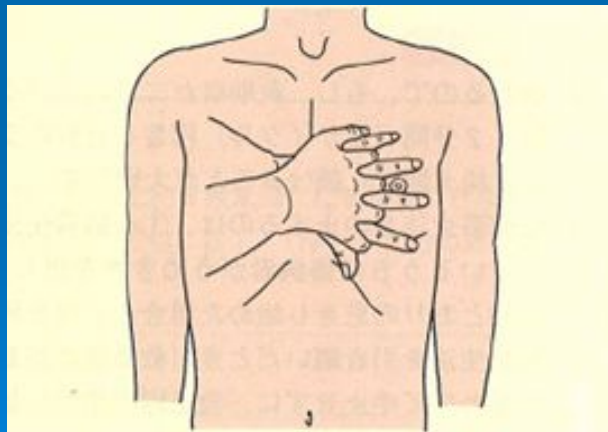
こうたい

2分間(胸骨圧迫と人工呼吸を5サイクル)を目安に交替  
しましょう。

# 7 胸骨圧迫部位



「胸骨圧迫部位」



「手の置き方」

きょうこつあっぱく

- ・胸骨圧迫（心臓マッサージ）  
胸の真ん中で両手を重ね、  
30回圧迫する。  
た ま  
（絶え間なく）

- ・圧迫の深さ  
4～5cm（強く）

- ・圧迫のテンポ  
1分間に約100回（早く）  
胸骨圧迫と人工呼吸

30 : 2

# (1) AEDを傷病者の横に置く

反応(意識)や  
呼吸が認められ  
ない場合、  
エーイーディー  
AED使用の準備  
を始めます。



## (2) AEDの電源を入れる

でんげん

電源を入れると

音声メッセージが  
流れます。

メッセージに  
したがって

そうさ

操作して下さい。



# (3) 電極パッドを貼る

エーイーディー でん きよく

AEDの電極パッド

しょうびょうしゃ

を傷病者の胸に  
しっかりと

は

貼り付けます。

自動的に心電図の

かいせき

解析が始まります。

かいせきちゅう

解析中は傷病者に

だれ ふ

誰も触れないように  
します。



# (4) 除細動(電気ショック)ボタンを押す

じょ さい どう

除細動(電気ショック)

しじ

の指示が出たら

もう一度、

誰も傷病者に

ふ

触れていないことを

確認します。

じゅうでん かんりょう

充電が完了したら

音声メッセージに

したがって、除細動

(電気ショック)の

ボタンを押します。



# (6) 心肺蘇生法の再開

じょ さい どう

除細動(電気ショック)  
完了後、

音声メッセージに従い  
すぐに

心肺蘇生法(胸骨圧迫と  
人工呼吸)を再開します。

AEDは2分ごとに

心電図の解析を  
おこないます。



## (6) 心肺蘇生法の中止

しんぱいそせいほう

心肺蘇生法を中止するのは

- ・傷病者が動き出す
- ・うめき声をだす
- ・正常な呼吸が出現
- ・救急隊に引き継いだ場合  
です。

きどう かくほ

ただし、気道確保が必要になる場合もあります。

しんちょう

救急隊が着くまでは慎重に観察しててください。